

vol. 01

令和7年度 第1号  
(年間4回発行 通巻第175号)

# 組合活性化情報 中央会とくしま

特集1

令和7年度  
徳島県の経済関係施策の概要

特集2

令和7年度  
中央会事業の概要紹介

徳島県中小企業団体中央会 <https://www.tkc.or.jp/>



# 組合活性化情報 中央会とくしま

vol. 01

令和7年度 第1号  
(年間4回発行 通巻第175号)

特集  
1

令和7年度  
徳島県の経済関係  
施策の概要

2

特集  
2

令和7年度  
中央会事業の概要紹介

5



有限会社大坂工務店

10



たまや菓子店

13



情報連絡員レポート

14

令和7年4月の景気動向



青年部コーナー

15

- ◎青年部活動トピックス  
徳島県中小企業青年中央会  
・令和7年度通常総会を開催 他



女性部コーナー

17

- ◎女性部活動トピックス  
とくしまレディース中央会  
・令和7年度通常総会及び研修会を開催 他



会員ホットニュース

20

- ◎令和7年度徳島県表彰
- ◎徳島県中古自動車販売商工組合  
徳島の盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈
- ◎徳島県唐木仏壇協同組合連合会  
「東京見本市2025」を開催
- ◎徳島県鉄鋼協同組合  
創立70周年記念祝賀会を開催
- ◎徳島ガス協業組合  
ジェラートカフェをオープンしました!



中央会トピックス

24

- ◎令和7年度 理事会を開催
- ◎令和7年度 通常総会を開催
- ◎令和7年度 中央会事務局組織の紹介
- ◎令和7年度 新入職員の紹介

中央会事務局職員

十人十色

28

- ◎大西加菜 囑託員

編集  
後記



表紙絵

作者: 徳島県中小企業団体中央会顧問 布川 嘉樹 氏

タイトル: 「徳島中央公園の濠」

旧徳島城には、築城当時のものから後世に築かれたものまで様々な石垣が残されており、ほとんどが青石（阿波の青石として有名）と赤石で築かれています。全国的にも珍しい折れ曲がり堀をささえた（舌石）や、あちこちに石工などによって刻まれた刻印がのこされています。



# 特集 1

## 令和 7 年度 徳島県の経済関係 施策の概要

(単位：千円)

### 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

#### (1) 地域産業の持続的发展

##### ⑧賃上げ間環境整備促進事業

【一部 2 月補正】 345,000

県内企業の持続的な成長、賃上げの実現に向けた取組を促進するため、生産性の向上や収益構造の強化に資する設備投資等を支援するとともに、商工団体による支援体制を強化し、「気づき」から「課題解決」までをワンストップで支援する体制を構築する。

##### ⑨ M&A 型事業承継加速化事業

50,000

競争力を有する企業の創出に向け、成長戦略としての M&A を加速させるため、小規模企業者の M&A を後押しするとともに、対象案件の「掘り起こし」から「マッチング」まで一気通貫で支援し、M&A をはじめとする円滑な事業承継を促進する。

##### 徳島県地域産業活性化事業

1,041,052

地域を支える中小・小規模事業者の持続的な成長を促進するため、身近な支援機関である商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）が実施する経営改善指導に対して補助し、県内企業の自己変革力の強化を図る。

##### ⑩「ワンチーム」徳島戦略的プロモーション事業（国内）

88,626

県内事業者が生産・製造する県産品の県内外での販路開拓を図るため、昨年度スタートした地域商社のノウハウや知見を最大限活用し、県産品のブランディングによる売れる商品づくりの促進や観光・食・文化の一体的かつ効果的なプロモーション等を展開する。

##### ⑪「ワンチーム」徳島戦略的プロモーション事業（海外）

42,914

県産品の海外への販路開拓や県内企業の海外展開を促進するためターゲット国・地域の小売店や飲食店への販路など、商流を有する県内の輸出事業者や地域商社などと連携した直接営業や、海外政府機関との MOU を活かした商談会などを実施する。

⑨海外進出ワンストップ相談支援事業

62,441

県産品の国内外への販路開拓と県内事業者の海外進出を促進するため、ジェトロや上海事務所、MOUを締結した海外政府機関等と連携し、ワンストップ支援体制を構築・強化することにより、現地ニーズ調査から各種貿易相談、商談支援等を実施する。

⑩中小企業経営者向け価格転嫁推進事業

【2月補正】9,000

県内の中小企業等における「価格転嫁の実現」を通じた経営の安定化を図るため、価格転嫁・賃上げに関するセミナーや、専門家による原材料費や労務費等の「原価処理診断」、必要に応じた交渉への同席など価格交渉の総合的なサポートを実施する。

ものづくり企業DX推進事業

14,000

ものづくり企業の競争力強化や更なる成長を促進するため、とくしまDX推進センターを核とした伴走支援や、工業技術センターとの共同研究の実施による「生産性の向上」を促進するとともに、新たに大学等と連携し、次代を担う「デジタル人材」の育成を進める。

DXステップアップ推進事業

2,500

県内企業のデジタルツール導入の効果を高めるため、導入前の業務手順の見直しやそれに伴う現場環境や周辺システムの整備等を支援し、DXに向けて第一歩を踏み出す企業を後押しする。

ものづくり企業GX推進事業

22,050

本県ものづくり産業のGXを支援するため、「ものづくり企業GX推進コンソーシアム」参画企業等と連携し、ニーズ・シーズの掘り起こしや企業間のマッチングを実施するとともに、県内外展示会への出展支援により、ビジネスチャンスの拡大を図る。

## (2) 新たな産業とスタートアップの創出

⑪徳島バッテリーバレイ重点戦略推進事業

25,000

蓄電池関連産業を新たな産業の柱として確立するため、徳島バッテリーバレイ構想に掲げる「生産性向上」、「人材育成・確保」、「新事業展開・誘致促進」、「情報発信・普及拡大」の4つの戦略に基づく施策展開を行い、蓄電池関連産業の集積を目指す。

企業立地促進事業費補助金

1,301,000

【令和8～15年度債務負担行為】12,000,000

県内産業の活性化と成長産業の集積を図るため、企業ニーズや社会経済情勢に即応する補助制度と優れた立地環境を活かし、本県への企業の拠点立地を支援する。

⑨徳島県スタートアップインターンシッププログラム事業 10,000

学生をはじめとする若手起業家が経営手法を学ぶ環境を整備するため、長期インターンシップにより創業者の経営手法を身近に体験する機会を提供するとともに、若手起業家のコミュニティを構築し、挑戦する若手起業家を支援する。

スタートアップ総合支援事業のうち、スタートアップ創出促進事業 10,500

デジタル技術を活用した地域の課題解決につながる効果的な創業等を促進し、スタートアップのロールモデルを創出することによる地方創生の実現を図るため、新たな創業者に対して事業に要する経費の一部を支援する。

スタートアップ総合支援事業のうち、ふるさと起業家支援プロジェクト 11,000

地域資源等を活用して地域課題の解決を図るため、県内外から広く共感を得られる魅力的な事業を本県において行うふるさと起業家に対し、クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用した寄付金を元に事業に要する経費の一部を支援する。

スタートアップ総合支援事業のうち、女性ステップアップ支援事業 3,600

県内の女性の創業機運の醸成を図るため、主に女性を対象とした講座やセミナーを開催し、創業に必要な知識の習得や起業家の交流の場を設けるとともに、伴走支援を行うことにより創業後の安定した収入の実現を目指し、創業を希望する女性を支援する。

⑩ディープテック・イノベーション創出総合支援事業 16,000

県内大学発スタートアップや県内企業独自のテクノロジーを活かしたディープテック・イノベーションを創出するため、各事業者の成長ステージに応じた総合的な支援を実施する。

⑪ISTS 徳島大会推進事業 13,100

第35回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）徳島大会に参加する国内外の宇宙科学者等を徳島ならではの「おもてなし」で歓迎し、本県の魅力を発信するとともに、大会開催を契機とした県内学術・産業界との繋がりの創出や、学生をはじめとした県民の宇宙への関心を高めるため、産学官連携による地元事業を実施する。

⑫バッテリー人材育成訓練事業 5,000

県内蓄電池関連産業の「人材育成・確保」を図るため、関連事業所の在職者を対象とした蓄電池関連技術や生産工程の自動化に関する訓練をテクノスクールで実施し、技能者育成を支援する。

# 特集 2

## 令和 7 年度 中央会事業の概要紹介

中央会では、組合事業の活性化と健全なる組合運営が図れるように、本年度も引き続き組合・中小企業の方々に利用していただくための各種事業を展開してまいりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

### 事業を活性化、見直したい

#### 組合・組合員企業経営サポート事業

##### (1) 専門家相談事業（2回）

組合等に対する指導のうち、法律・税務・技術・経営・公害・保安・コンピュータ・マーケティング・デザイン問題等に関する専門的な問題について、外部専門家（弁護士・公認会計士・税理士・技術士・中小企業診断士等）を活用し、適切な指導を行います。〔専門支援員〕

##### (2) 組合特定問題研究会（4回）

組合及び業界団体等を対象に、特定の問題に精通する専門家を講師として招聘して解説を受け、これらに対して集団討議・研究を行います。〔専門支援員〕

#### スキルアップ事業

（2組合）

中小企業を取り巻く環境は、規制緩和、技術革新の進展等様々な変化が生じ、厳しい環境変化に直面しています。このような環境変化に対応するための技術革新への取り組みは今後ますます重要となっています。

このような状況に鑑み、本事業により組合や未組織グループの技術向上の取り組みをスムーズにし、環境変化への積極的な対応を図ります。〔連携推進課〕

#### 組合管理者等講習会

（1回）

組合は中小企業振興の要請から種々の税法上の特典が与えられており、これらの特典は各種税法に及び、積極的に取り組むことが必要であります。特に組合会計は一般事業会計処理と異なり組合特有の会計処理が義務づけられています。これらに対応する決算・税務手続と定款上義務付けられている各種積立金の処理をスムーズに進めるため、専門家を招聘し決算実務講習会を開催します。

〔組織支援課〕

#### 小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

（原則1組合）

組合や組合員の「経営基盤の強化」「生産性の向上」を目指した「既存の共同事業の改善」「新たな

事業開発」のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）の実施、さらにはその結果を具  
体化するための事業の実施についての助成を行います。〔組織支援課〕

## 小企業者組織化特別講習会

（3組合）

小企業者の組織化、小企業者組合の運営向上等を図るため、小企業者及び小企業者組合関係者を対  
象とした講習会を開催します。〔組織支援課〕

## 組合事務局交流会

（1回）

組合事務局専従役職員を対象に、中小企業施策の普及と組合運営上必要な法律・会計などの知識の  
向上と情報交換を行うことを目的とした交流会を開催します。〔連携推進課〕

## 取引力強化推進事業

（3組合）

中小企業・小規模事業者が連携して実施する共同宣伝、ブランド構築、組合員の事業・企業紹介等  
のための組合ホームページやチラシの作成等、取引力強化促進を図るために実施する取り組みを支援  
します。〔組織支援課〕

# 研修会・講習会等を開催したい

## 組合青年部活動促進支援事業

徳島県経済の次代を担う若手経営者・後継者の育成とそれら若手経営者・後継者が所属する組合青  
年部の事業活動の促進を図るとともに、各々の組合青年部においてその活動を牽引するリーダー間の  
交流の場を設け、青年部活動を運営する上での諸課題への対応や異業種間・地域間の連携等について  
討議することを目的とします。〔組織支援課〕

## 組合活性化研修助成事業

（6組合）

中小企業が組合等の連携組織を通じて、中小企業にとって特に重要性の高い問題（技術、新製品開  
発、新分野進出、情報化、マーケティング、品質管理、労働等）について、その解決や新たな事業展  
開を図るための研究が必要不可欠であるが、独自で研修等を行うことは極めて困難な状況にあります。  
このため組合が組合員を対象として実施する研修事業に対し助成を行います。〔総務課〕

## 組合等連携組織体での女性活躍推進事業

とくしまレディース中央会を通じて、組合等の組織体で活躍する女性の交流や研鑽の場をつくり、  
活動の輪を拡大するために、時機に適した研修会や交流会等の各種事業を実施します。〔連携推進課〕

## 情報化に取り組みたい

### 中央会 IT 研修会

(1回)

中小企業者等は、生産性の向上や業務の効率化、新ビジネスの創出、販路の拡大といった様々な経営課題を抱えています。

そこで本事業では、本会会員組合及び組合員企業等を対象に、種々の課題の解決に繋げる方策の一つとして、ITの利活用について学ぶ研修会を実施します。〔連携推進課〕

### ものづくり製造業 AI・IoT 導入支援事業

令和4年度に実施したAI・IoT導入に関する意識調査の結果をもとに、意欲のある1事業者に対して専門家による現地指導を2回程度実施し、AI・IoTの実装までを支援します。〔連携推進課〕

## 防災力・危機管理能力を強化したい

### BCP 策定支援による企業力強化推進事業

#### (1)中小企業組合等BCP策定・実効性向上促進事業（原則5企業）

徳島県下の中小企業にとって地震や台風等をはじめとする想定外の災害・事故への対策は不可欠です。本事業では、BCP未策定企業及びBCP策定済み企業でブラッシュアップを希望する組合・組合員企業・徳島県内の中小企業を対象に専門家コンサルタントを招聘し、BCP策定指導を5回コースで実施し、参加企業独自のオーダーメイドBCPの策定を支援します。〔組織支援課〕

#### (2)BCPトップセミナー（1回）

中小企業における先進的なBCP導入事例紹介及び実効性のあるBCPに向けての情報提供を兼ねたセミナーを開催し、策定企業におけるBCPの改善、未策定企業の掘り起こしを行います。〔組織支援課〕

#### (3)中小企業BCP図上訓練（1回）

実際に大規模災害が起こったことを想定したシミュレーション訓練を行い、体験してもらうことにより、BCP策定企業にはより実効性のあるBCPに向けての点検・見直しを、未策定企業にはBCPの有効性を体験してもらい、BCP策定の推進を図ります。〔組織支援課〕

### 中小企業使える BCP 訓練モデル事業

(3企業)

BCPを策定しただけでは、それが不測の事態（インシデント）が発生した際に計画した通りに機能するとは限りません。BCPの実効力を高めるためには、BCP訓練（演習・テスト）によりその有効性を検証することが不可欠です。

本事業では、受講対象を徳島県企業BCP認定取得企業とし、BCPに対する習熟度を向上させるとともに、より実践的なBCPとなるための行動・操作手順の改善を図るため、受講企業毎のオリジナル訓練を実施します。〔組織支援課〕

## 外国人技能実習生共同受入事業を適正に実施したい

### 外国人技能実習制度適正化指導事業

外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等（監理団体）並びに組合員（実習実施者）による不正行為の防止に努めるため、弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善を図ります。

〔組織支援課〕

## 官公需を受注したい

### 官公需総合相談センター事業

（随時）

中小企業の官公需対策を充実させるため、官公需に係る発注情報、落札情報、競争入札参加資格申請受付情報等について情報収集を行うと共に、地域の業界団体や中小企業等に情報提供を行います。

〔連携推進課〕

## 環境保全活動に取り組みたい

### 中小企業環境保全活動支援事業

#### (1)環境保全活動の相談窓口の設置

本会指導員による企業の環境活動保全活動に関する窓口相談を実施します。

#### (2)環境保全活動・エコアクション21関連セミナー

県内中小企業等を対象に、EA21、ESCO、カーボンオフセット、SDGs等のテーマ別にセミナーを開催します。

#### (3)エコアクション21個別相談会

制度普及、認証取得事業者へのフォローアップとして、個別相談会を開催します。

#### (4)専門家相談

企業が実施する環境保全活動についての専門的な相談に対応するため、専門家を現地に派遣し、問題解決を図るための具体的な指導を行います。

〔連携推進課〕

# 人材確保のため業界や自社のPRに取り組みたい

## 中小企業への人材確保・定着のための産学交流促進事業

徳島県内の各大学等（就職担当者）が業界団体を通した傘下中小企業において仕事内容を実感・体感し、中小企業に対する現状認識を深めることを目的に、中小企業の仕事現場への視察を実施します。また、中小企業の情報発信力の強化のため、リクルート向けの動画制作スキルを学ぶセミナーを開催します。

〔連携推進課〕

令和7年度の事業実施対象組合がすでに決定している事業もありますので、実施希望の場合は、各事業担当課までお問い合わせください。



## 有限会社大坂工務店

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進の支援を行っています。本コーナーでは、この補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様を「ものづくりの達人」としてご紹介しています。

第38回は、平成29年度及び令和元年度補正ものづくり補助金事業に取り組まれた『有限会社大坂工務店』をご紹介します。同社は、創業以来、地域に根ざした住まいづくりや神社・仏閣の補修などに取り組まれ、代々受け継がれる技術と信念を胸に、伝統と革新のバランスを追求されています。

今回は、代表取締役の大坂公吉氏からお話を伺いました。



### 1 有限会社大坂工務店が誕生した経緯と目的をご説明ください。

私は18歳で大阪に渡り、22歳までの4年間、造作大工として修行を積みました。その後、造船の内装に携わり、さらには阿南市にあった白浜建設で現場経験を重ねました。そして次第に「本物の木の技術を学びたい」という思いが強くなり、今の美波町赤松におられた藤原流の宮

大工・岩谷氏の元を訪ねることにしました。最初は「弟子はとらない」と断られましたが、諦めきれず、1週間にわたって通い続けた末、ようやく弟子入りを許されました。この出会いと学びが私の建築観の礎となりました。

そして、昭和54年、28歳の時に、阿南市宝田町にて「大坂工務店」を創業しました。単に家の形をつくるのではなく、住まう人の暮らしや人生に深く寄り添う建築を目指したい…その想



代表取締役 大坂公吉氏



もくもくラボラトリー

いが出発点でした。

しかし、創業から22年後（法人設立2年後）に工場が全焼するという大きな試練に見舞われました。それでも諦めることなく、失敗と挑戦を繰り返しながら一步步進んできて、現在に至ります。

大坂工務店に隣接している「もくもくラボラトリー」は、倉庫を改修したギャラリーで、450㎡の広々としたスペースを活かし、オーダー家具の展示・販売、木工教室、そして伝統工芸の紹介を行っています。『作り手の技や思いが詰まった作品を通して、ものづくりの良さを伝えたい』と思っています。

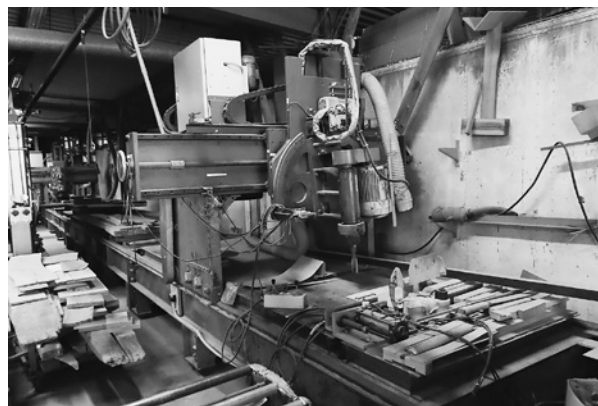
私はいつも『家は家族の根っこ』だと考えています。『おかえり』『ただいま』が自然に交わされる、明るく心地よい空間——それを実現するために、自然素材、リーズナブルさ、デザイン性、技術力、家相という5つの柱を大切にしています。

## 2 ものづくり補助金を活用された背景と成果について教えてください。

平成29年度には「木工加工機導入による3次元曲面オリジナルデザイン加工の商品化事業」、令和元年度には「木材の付加価値化の経営革新事業」で採択されました。最初の補助金で導入した機械では、足と両手を使いながら洗面器や手洗い場のような複雑な曲面が創成できるようにしました。立体的な木製品を削り出す加工が可能となり、当社のものづくりに大きな変化をもたらしました。

木材に含まれる核酸の影響で、例えば72cmの秋田杉を腐らせると、紅茶にレモンを入れた時のように赤みが出てくる。この“色”が付加価値に繋がります。現代は化学製品に囲まれた生活が主流ですが、木の持つ本来の美しさと機能を生かすことで、心身に優しい住環境を創りたいと考えています。

令和元年度の事業では、木材に撥水性を付与



木工加工機



木工加工機によって作られた手洗い場

して、水周りの設備として利用できる製品づくりを目指しました。小物で商品化はできていたので、大形物を視野に、フッ化樹脂をコーティングできる設備を導入しました。ところが、肝心のフッ素化合物が発売禁止になってしまいました。

## 3 社寺建築や「新月伐採」など、御社独自の家づくりや基本理念についてお聞かせください。

私は、家とは「人間の第三の皮膚」だと考えています。だからこそ、自然のリズムに寄り添った素材選びや建築手法が欠かせません。例えば「新月伐採」は、木が水を吸わなくなる9月から2月の間に行い、新月の2日前を狙って伐採することで、カビが発生しにくく、腐りにくい良質な木材が得られます。自然のサイクルに沿ったこのような工夫が住まいの品質を大きく左右します。

また、現代の住環境に求められるのは、デザ

イン性や利便性だけではありません。健康や心の豊かさまでを視野に入れた住まいづくりが求められています。

私は、方位、素材の特性や有効成分、デザインのバランスといった多様な要素を総合的に捉え、自然と調和した住空間を創造することを常に心がけています。

また、木に対しては“癖を使う”のではなく、“癖をつくる”ものだと思っています。たとえば山の北向き斜面に生えている木は年輪が密で強靱です。自然乾燥の板は木裏を上にして積むことで、水分の蒸散効率が高まり、良い材に育ちます。図面がなくても、素材と真正面から向き合えば、木はその性質や使い方を“語ってくれる”ものなんです。

#### 4 企業は“人”であると言われます。社員教育において考えておられる基本についてご披露いただけますか。

当社の社員教育においては「自分の理想」ではなく「理想の自分」を意識することを大切にしています。

「自分の理想」は、今の自分の延長線上にある目標です。一方で、「理想の自分」を常に思い描き、その姿に近づくよう日々行動することで、周囲との関わり方や仕事への姿勢が自然と変わっていきます。成長の質が大きく変わるのです。

また、私たちは「人は力である」と考えています。社員一人ひとりの個性や強みを尊重し、互いに補い合いながら協力することで、チームとして大きな力を発揮することができます。現場ごとに異なる課題に対しても、それぞれの特性を最大限に活かしながら対応しています。さらに、そこに適切な設備や技術力が備わることで、個々の能力は一段と引き出され、より高品質な仕事に繋がります。最終的な理想は、「どんな時代でも、自分の足で歩いていける匠」であること。自立し、信念を持って技と心を磨き

続ける人材の育成を目指しています。

#### 5 地球温暖化など最近の環境で気になることはありませんか。

木に携わっている者からすると、病院、施設、ホテル、住宅等の室内環境が見た目だけの木目風の有害物質と静電気の渦の中で生活する限り、さらに人類の精神への悪影響は否めないと思っています。技術然り、素材と有害物質とのバランスを程よくとることで自然との調和は可能になるはずと考えています。



木を大切にされていることが分かる一枚



#### 企業の概要

- 企業名 有限会社大坂工務店
- 代表者 代表取締役 大坂公吉
- 業 種 建設業
- 従業員 4 名
- 設 立 昭和54年10月1日
- 所在地 徳島県阿南市羽ノ浦町古毛硯  
石37番地12
- 電 話 0884-21-8670
- FAX 0884-21-8671
- URL <https://www.oosaka-koumuten.jp>

ちよつと  
ええもん！

会員企業産品紹介

⑥

本会会員企業が製造・販売している、今“イチ押し”の会員企業産品をご紹介します。

今回のちよつとええもん！会員企業産品は

たまや菓子店の

## 阿波和三盆入りカステラ

をご紹介します。

### ●たまや菓子店とは？

創業大正11年(1922年)、徳島駅から徒歩約16分(車で5分)の徳島本町に佇む、歴史ある老舗和菓子店「たまや」。

現在は四代目の清水丈雄さんが暖簾を守り、都内で培った技術を生かしながら、和モダンで温かみのある店づくりに取り組んでいます。

店内には福岡県の株式会社七洋製作所製の本格オーブンを備え、伝統の技と現代の感性を融合させた菓子作りを実現。なかでも看板商品である「阿波和三盆入りカステラ」は、丁寧な手仕事と厳選素材の結晶です。



### ●主役はこれ！「阿波和三盆入りカステラ」

徳島の特産・和三盆糖をふんだんに使い、加賀産の米飴と徳島産の卵を合わせて生まれた「阿波和三盆入りカステラ」。まろやかで上品な甘さ、しっとりふんわりとした繊細な食感が魅力です。どこか懐かしく、それでいて新しい味わいは、たまや菓子店の誇り。観光や帰省のお土産、大切な方への贈り物にもぴったりの逸品です。徳島市を訪れた際は、ぜひ店頭でご賞味ください！

### ●他のラインナップも充実

たまや菓子店では、阿波和三盆入りカステラのほかにも、栗の風味豊かな栗饅頭、ふっくら香ばしいどら焼きなど、季節ごとに表情を変える和菓子がそろいます。どれも職人の手仕事が光る、心和む逸品です。



#### 【商品詳細や購入に関するお問合せ先】

##### たまや菓子店

住所：徳島県徳島市徳島本町 2-27

TEL：088-652-4323

営業時間：9:00～18:30（土曜まで）／日曜定休

アクセス：徳島駅から徒歩約16分（車5分）（1.2km）

SNS：Instagram @tamaya.tokushima

令和7年4月

# 情報連絡員レポート(前年同月比)



この報告結果は、徳島県下の中小企業組合(協同組合、商工組合等)の役職員49名に委嘱している中小企業団体情報連絡員による報告を抜粋掲載しております。

## 【全体の景況】

4月は一部で景況持ち直しの動きがあったが、物価高騰や賃上げ等各種コストの上昇による収益低迷に苦慮しているという報告が、引き続き多数寄せられた。また、米国の関税政策の影響を懸念する声も報告されている。

## 【製造業】

### ＜食料品＞

【味噌】生産量はやや低調であるが、出荷量はほぼ前年と同水準で推移している。米の高騰が続くなか、販売価格で製造原価の高騰をカバーできるか正念場を迎えている。御膳みそのGI登録を機に注目度が高まっているため、出荷拡大に期待。

【漬物】物価高騰で収益状況が悪化。春ニンジンの卸価格の高値が続いており、収益向上の期待を寄せている。

### ＜繊維・同製品＞

【縫製】工賃は以前より多少上がったものの、まだまだ十分とは言えない。

【縫製】引き続き、仕入他諸経費の増大が激しいにもかかわらず、売値に反映できていない。ロスや生産性の向上等試みても追いつかない状況である。また、賃金引上による利益圧迫が顕著であり、厳しい。

### ＜木材・木製品＞

【製材】資材高騰で住宅コストが上がる中、建築基準法改正で戸建住宅建築に遅れが出ている状況。製材所も建築需要の低迷で生産を抑えている。山での原木生産量が減っているようだ。

【唐木仏壇】東京見本市の来社数は前年と変わらなかったが、売上高は少ない感じがする。

【木材】今年は、木材のみならず建材や何らかもが高騰し、新築件数が減少している。季節的な理由もあるだろうが、とにかく低調。

### ＜印刷＞

【印刷】売上高、需要ともに前年同月比で減少。過当競争の中で消耗戦となっており、業界全体が疲弊している。

【印刷】例年と比較して厳しい月となった組合員が多かった。折込みチラシに関して、県内企業からのチラシはかなり減っている状況で、好転するとは思えない。

### ＜窯業・土石製品＞

【生コン】昨年4月と比べて出荷量は減少。4月に価格改定したが、今年度の見通しもあり良くない。今年度はさらに出荷量が減少する予想。

【生コン】新規大型公共工事の減少や既存工事の着工遅れによる影響で、出荷数量は前年同月と比べて減少。収益は、価格引き上げにも関わらず大幅な出荷数量の減少により、経営環境は依然として厳しい。

### ＜鉄鋼・金属工業＞

【鉄鋼】業況に大きな変化はなく、概ね横ばいの状況で推移している。生産を中心に持ち直し感があるものの依然として先行きは不透明。

【ステンレス】国内外ともに設備投資も含め、企業活動に大きな変動はない。米国市場における関税政策の動向次第で大きな影響が予想されるため、注視を要する。

### ＜一般機器＞

【機械金属】一部景況感の持ち直しの動きが見られるが、引き続き、コストの高騰、政策の変化や国際情勢の緊迫化など、諸々の不安定要因により、先行きが見通せない。また、従業員の確保や生産性向上、人材育成などが、依然として課題。

## 【非製造業】

### ＜卸売業＞

【食糧卸】備蓄米が供給されているが、行き渡るのに少々時間がかかるとされる。需要と供給のバランスがとれた価格形成が必要。

### ＜小売業＞

【ショッピングセンター】売上・客数は減少、客単価は増えているが、物価上昇の煽りが出ているようだ。業種では衣料の単価が一番上がっているが、客数の落ち込みが激しい。食品は堅調に推移。

【ショッピングセンター】昨年にリニューアル工事の時期で組合店舗も移設等で休業日が多かった為、前年を大きく上回っているが、食品に関しては厳しい状況が続いているようだ。

【電気機器】気温の上昇もあり省エネタイプエアコンへの買換がすすんでいる。補助金の影響もありエコキュートへの買換もすすんでいる。

【量小売業】4月の新年度の公共工事はほぼなし。連休前のハウスマーカー新築納品が多少あり。リフォーム関連が多かった。

### ＜商店街＞

【鳴門市】今年度も納涼市や100円商店街など、事業の予定や予算が決まった。

【徳島市】小松島港にクルーズ船が着いた際にわずかではあるが売上が増えたようだ。4月は歓迎会の影響か居酒屋への集客が増えたようだ。

### ＜サービス業＞

【自動車整備】4月度の自動車登録状況は、登録車・軽自動車ともに新車の登録台数が前年度を大きく上回った。昨年、不正行為による車種の出荷停止もあり、今年はプラスを達成したと思われる。

【土木建築業】人員増加(企業努力)による設備追加で電子機器が増えた。雇用人員については数名増加。

【ビル管理】大きな変化はないが、人材不足が引き続き課題。資材高騰や賃金上昇による経営への圧迫が懸念される。宿泊業に関して、稼働率はイベント開催等によって高い。

【旅行業】万博の開催により、顧客からの問い合わせが増えてきている。インバウンドによる都市部の宿泊代高騰によりこれまでと同様の商談はできない状況。バス代や食事代なども価格上昇しており、高齢者の旅行控えが感じられる。

### ＜建設業＞

【鉄骨・鉄筋工事業】他県では見積りの増加が見られるが、県内では小物件、突発的仕事も含めて少なく、夏に向けて仕事が薄い。適正な金額での受注を頑張りたい。

【建設業】年度当初のため発注工事は少ない。公共工事は対前年度とほぼ同額であるが、実質の公共事業は減少していると思われる。

【板金工事業】工事件数は少ないまま推移。

【電気工事業】徳島県内4月分の戸建住宅新築件数は172件で前年比112.4%。

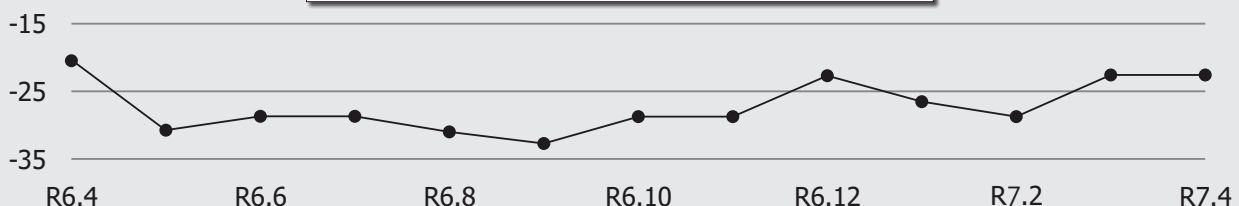
### ＜運輸業＞

【貨物運送業】組合全体で前年比190%の売上となった。ただ、半数以上の組合員は前年度割れとなっており、引き続き伸ばせるかは見通せない。法改正により負担が増える。

【貨物運送業】燃料代の話題で持ち切りだ。リッター10円安くなるという政府の発表が出たが、厳しい。

【貨物運送業】4月は人参等の出荷が繁忙期で、成果物には化発な動きがあった。物価高、燃料高が続く、先行きは不安。助成金等を切望する声も多い。

業界の景況(DI)の推移(前年同月比)



※DI値とは、各景況項目について「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値



# 青年部コーナー

## 青年部活動トピックス

### ◇ 令和7年度 徳島県中小企業青年中央会 通常総会 ◇

令和7年6月25日（水）、サンシャイン徳島アネックス（徳島市）に於いて「令和7年度徳島県中小企業青年中央会通常総会」が開催され、令和6年度事業報告書及び収支決算書承認等の提出議案を審議し、原案どおり承認・決定されました。

通常総会終了後には懇親会を開催し、ご来賓として徳島県経済産業部部長 黄田隆史様、徳島県中小企業団体中央会副会長 平石元治様、株式会社商工組合中央金庫徳島支店長 田戸茂幸様、徳島県商工会議所青年部連合会会長 池尻英三朗様、徳島県商工会青年部連合会会長 藤堂竜也様、徳島県立徳島商業高等学校校長 峯 正哉様、徳島県立中央テクノスクール校長 林 孝典様、とくしまレディース中央会会長 天野多栄子様、本会歴代会長の皆様にご臨席いただきました。



令和7年度 通常総会



徳島県経済産業部 黄田部長



徳島県中央会 平石副会長

### ◇ 全国中小企業青年中央会 2025年度通常総会 ◇

令和7年6月20日（金）、ホテルニューオータニ鳥取（鳥取県鳥取市）に於いて「全国中小企業青年中央会2025年度通常総会」等が開催され、本県からは清水会長、多田副会長、岩田理事、事務局の計4名が参加しました。通常総会では以下の各提出議案が審議され、原案どおり承認・決定されました。

- 第1号議案 2024年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案について
- 第2号議案 2025年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 第3号議案 2025年度会費の額及びその徴収方法（案）について

その後、ショートセミナーとUBAサミットが開催され、UBAサミットでは各青年中央会・協議会の代表が「組合の現状と理想」の協議テーマにて活発な意見交換が行われました。

懇親会では、因幡の傘踊りの披露の他、秋の全国講習会開催地である岩手県青年中央会のPR、また、来年度通常総会開催県となる茨城県青年中央会からのPRが行われました。



2025年度 通常総会



UBAサミット



懇親会（因幡の傘踊り）

## ◇ 徳島県中小企業青年中央会 SNSのご案内 ◇

本号に掲載の記事のほか、活動の様子をSNSにて情報発信しております。より多くの皆さまに活動を知っていただけるよう更新して参りますので、ぜひ下記QRコードからご覧ください！



## ★今後のスケジュール★

- 第2回理事会（令和7年7月）
- 四国ブロック交流会議（令和7年10月21日（予定）高知県）
- 全国青年中央会 全国講習会（令和7年11月14日 岩手県）
- 四国ブロック会長会議（令和8年2月（予定）香川県）      他



# 女性部コーナー

## 女性部活動トピックス

### とくしまレディース中央会 「研修会及び新年交流会」を開催

令和7年2月19日(水)、ホテルサンシャイン徳島アネックスにおいて、令和6年度とくしまレディース中央会の研修会及び新年交流会を開催しました。研修会では価値基準. ヒト株式会社 代表取締役尾崎恵里氏を講師に招き、「強み診断について」をテーマに講演いただきました。

思考特性・行動特性を言語化できる、心理学を基に作られた「強み診断テスト」を用いて、自分や相手の気付いていない潜在的な強みを理解し、認めることが出来るということを学び、参加者にとって大変有意義な時間となりました。

研修会終了後には新年交流会が開催され、来賓として徳島県知事 後藤田正純様、徳島県中小企業団体中央会 会長 布川 徹様、価値基準. ヒト株式会社 代表取締役 尾崎恵里様、徳島県中小企業青年中央会 副会長 下川将吾様、徳島県中小企業団体中央会 専務理事 手塚俊明様にご臨席いただきました。

はじめにとくしまレディース中央会 中本会長による挨拶があり、続いて来賓を代表して徳島県知事 後藤田正純様による来賓挨拶の後、徳島県中小企業団体中央会 会長 布川 徹様の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中、来賓の皆様やとくしまレディース中央会の会員間の交流・懇親の場となりました。

最後に徳島県中小企業青年中央会 副会長 下川将吾様の締めめの挨拶により散会となりました。



研修会風景



後藤田徳島県知事 来賓挨拶



布川会長（中央会）乾杯



下川副会長（青年中央会）中締め

## とくしまレディース中央会 令和7年度通常総会及び研修会を開催

令和7年6月12日（木）15時から、徳島市のザ・グランドパレス徳島において「とくしまレディース中央会」の令和7年度通常総会が開催され、令和6年度事業報告書及び収支決算書承認等の提出議案を審議し、原案通り承認・決定されました。

また本年度は役員改選もあり、新役員が選出されました。新役員として選任された方々は次のとおりです。

- （会 長） 有限会社天野鉄工所 取締役 天野 多栄子
- （副会長） 公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク 理事長 石堂 佳子  
徳島県鉄骨構造協同組合 伊丹 恵  
有限会社インテリア井上 代表取締役 井上 幸代  
協同組合繊維センター 理事 山田 千鶴  
協同組合徳島県旅行業協会 専務理事 田和 里恵
- （理 事） 有限会社酒牧製作所 取締役 酒牧 美穂
- （監 事） 美馬商事株式会社 代表取締役 美馬 香都子  
鴨島電気工事協同組合 川人 朋子
- （顧問・理事） 柔道整復師会協同組合 専務理事 中本 ユミ子 （敬称略）

研修会では一般社団法人徳島県キャリアコンサルタント協会 代表理事 山野明美氏を講師に招き、「企業経営者向けアンコンシャスバイアスセミナー」をテーマに講演いただきました。

チェックシートを用いて自分の思考パターンを知り、自分自身では気づいていない無意識の思い込みについて改めて気づくことが出来、参加者にとって大変有意義な時間となりました。



研修会全景



研修会講師（山野明美氏）

研修会終了後には懇親会が開催され、来賓として徳島県知事 後藤田正純様、徳島県中小企業団体中央会 会長 布川 徹様、徳島県中小企業青年中央会 副会長 多田義夫様、徳島県中小企業団体中央会 専務理事 手塚俊明様にご臨席いただきました。

はじめに、とくしまレディース中央会の天野新会長によるご挨拶がございました。その後、来賓を代表して徳島県知事の後藤田正純様よりご挨拶を賜りました。続いて、創立当初より6年間にわたりレディース中央会の会長を務めていただき、今年度より顧問に就任された中本顧問に対し、天野新会

長より花束の贈呈を行いました。また徳島県中小企業団体中央会 会長 布川 徹様の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中、来賓の皆様やとくしまレディース中央会の会員間の交流・懇親の場となりました。

最後に徳島県中小企業青年中央会 副会長 多田義夫様の締めの挨拶により散会となりました。



天野新会長挨拶



後藤田徳島県知事 来賓挨拶



布川会長（中央会）乾杯



多田副会長（青年中央会）中締め



天野新会長より中本顧問（前会長）へ花束贈呈

## 新会長就任の挨拶



とくしまレディース中央会

会長 天野 多栄子

この度、令和7年度通常総会において、会長に就任いたしました天野多栄子でございます。栄えある会長職を初代・中本ユミ子前会長より引き継ぎ、身の引き締まる思いでございます。中本前会長が築かれた温かな連帯と確かな歩みを受け継ぎ、より一層女性の力が地域経済と中小企業に活かされるよう尽力してまいります。

時代が大きく変化する中で、私たち女性経営者や事業従事者の果たすべき役割も多様化しています。会員の皆様とともに学び合い、支え合いながら、柔軟でしなやかな組織づくりを進めてまいります。今後ともご指導・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## ☆今後のスケジュール☆

- 全国フォーラム in あいち（令和7年10月29日）
- 視察研修・交流会（令和7年11月～令和8年1月のいずれかの時期に実施予定）
- 新年交流会・研修会（令和8年2月予定）



# 会員ホットニュース

## おめでとうございます!! 令和7年度 徳島県表彰

令和7年度徳島県表彰式が、6月3日（火）、徳島県庁11階講堂において挙行されました。

地方自治や社会福祉、保健衛生、教育、文化、産業などの分野で功績のあった44人・4団体への表彰があり、当会からの推薦では徳島県書店商業組合の平野惣吉前理事長が受賞されました。

ほかにも本会会員組合から金澤二郎氏（協同組合徳島県設備協会理事長）、中村孝雄氏（協同組合徳島マリニピア副理事長）、中山都雄氏（徳島木材卸商業団地協同組合理事）、藤崎吉正氏（徳島ヒューマンリンク協同組合理事長）の4名の方が、他の各団体等からの推薦を受けて受賞されました。



平野 惣吉 氏  
徳島県書店商業組合 前理事長



金澤 二郎 氏  
協同組合徳島県設備協会 理事長



中村 孝雄 氏  
協同組合徳島マリニピア 副理事長



中山 都雄 氏  
徳島木材卸商業団地協同組合 理事



藤崎 吉正 氏  
徳島ヒューマンリンク協同組合 理事長

（順不同・敬称略）

## 徳島の盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈 ～ 徳島県中古自動車販売商工組合 ～

『徳島の盲導犬を育てる会』にて寄付金贈呈式が行われました。徳島県中古自動車販売商工組合と徳島県中古自動車販売店協会の2団体による寄付金贈呈は、平成28年から数えて今年で10回目となります。寄付金については、青年部主催チャリティボウリング大会の参加者から頂いた寄付金、J U徳島理事会や懇親会に参加した組合員・協会員からの寄付金を合わせてお渡ししています。

2015年10月に徳島市で全盲の男性と盲導犬がバックしてきたトラックにひかれて亡くなりました。原因はトラックが警報装置を切っていたことが原因でした。その後、徳島県では全国初となる警報装置の義務付けがされました。

当組合では、警報音だけでは目や耳の不自由な方、警報音を理解できない小さな子供などの事故を防ぐことは難しく、運転手が注意し死角を減らすことがより重要だという思いから、「バックカメラ設置の義務化」を求めて徳島県やJ U中販連（東京本部）に相談を続けてきました。

J U徳島は今後も徳島の盲導犬を育てる会への寄付活動が続け、何かあれば県や市に陳情し盲導犬利用者が暮らしやすい町を目指します。



## 「東京見本市2025」を開催 ～ 徳島県唐木仏壇協同組合連合会 ～

徳島県唐木仏壇協同組合連合会は、令和7年4月9日（水）～10日（木）の2日間、「東京都立産業貿易センター浜松町館 2F・3F」にて「徳島県唐木仏壇」春の見本市を開催しました。徳島県唐木仏壇協同組合連合会の見本市は秋には京都でも開催されており、「春の見本市」の開催は今回で42回目を迎えました。この展示会には、徳島県唐木仏壇協同組合連合会の会員11社中の7社が出展しました。主催者発表では384社、729人が来場となりました。



テープカットの様子



展示会の様子

## 創立70周年記念祝賀会を開催 ～ 徳島県鉄鋼協同組合 ～

令和7年2月28日（金）徳島市のザ・グランドパレス徳島において、徳島県鉄鋼協同組合の創立70周年記念祝賀会が開催されました。同組合は昭和30年に本県第1号の工場団地として設立され、共同受電や経営改善事業のほか、災害対策においても率先避難訓練や、他県の団地組合との連携協定などにいち早く取り組まれております。

祝賀会当日は、県内の各団地組合ほか多数の来賓等が出席し、同組合理事長の坂本守氏からの主催者挨拶の後、祝賀会が華やかに執り行われ、団地組合の将来について語り合い、大いに盛り上がりしました。今後とも、徳島県の一大生産拠点として益々のご発展をご期待申し上げます。



理事長 坂本 守氏



70周年記念祝賀会

## ジェラートカフェをオープンしました！ ～ 徳島ガス協業組合 ～

2025年5月、徳島市北沖洲にジェラートカフェ「沖洲ドッグガーデン」がオープンしました。運営しているのは、地域のガス事業を担う徳島ガス協業組合です。ガスの業務が冬に集中し、夏は比較的落ち着くことから、「夏に楽しめる事業を」との思いでカフェの開設に至りました。

きっかけは、理事長の愛犬であるフレンチブルドッグの存在でした。「暑さに弱い愛犬と、涼しい場所で一緒に過ごしたい」「犬と一緒に何かを食べられる場所を作りたい」という思いから、ジェラートカフェのアイデアが生まれたそうです。

提供するジェラートは、徳島県産の食材を使った手づくりでこだわっています。たとえば、いちごソルベには徳島県産のいちごを使用し、鳴門金時を使ったフレーバーも人気を集めています。今後も、地元の素材を活かしたメニューをさらに充実させていきたいと考えているとのこと。



### 沖洲ドッグガーデン

住 所：〒770-0872 徳島県徳島市北沖洲4丁目14-28  
営業時間：平日 11時～16時 土日祝 11時～17時  
定 休 日：火曜日 TEL：080-8534-1366  
H P：https://okinosu-dog.com



いちごソルベとヨーグルトのジェラート

また、イタリア製の機械を使って製造しており、イタリアンジェラートのような濃厚でなめらかな味わいが楽しめます。また、「愛犬にも同じものを食べさせたい」というお客様の声に応え、添加物を使わず犬も食べられるジェラートも提供しています。

店内は席数が多く、ゆったりとしたスペースが特徴です。暑い日でも涼しい室内で、愛犬と一緒にくつろぐことができます。7月からはランチの提供も予定しており、7月中旬には隣接するドッグランもオープンする予定です。

「犬を飼っていない方にも、ぜひ気軽に立ち寄ってほしいです」と理事長は話します。沖洲ドッグガーデンは、人とペット、そして地域をつなぐ新たな交流の場として、これからの展開が楽しみなお店です。



# 中央会トピックス

## 令和7年度 理事会 開催

当会の理事会が、令和7年5月27日（火）にホテルサンシャイン徳島アネックス（徳島市南出来島町）において開催されました。

理事会では、通常総会提出議案について、会員の加入・脱退承認について、通常総会開催日時・場所決定等について審議され、全ての議案が原案通り承認されました。



## 令和7年度 通常総会 開催



去る令和7年6月17日（火）、当会の令和7年度通常総会が、ホテルサンシャイン徳島アネックス（徳島市南出来島町）において会員210名（本人出席64名、委任状出席146名）をはじめ多数のご来賓出席のなか開催されました。

定刻開会の後、布川徹会長の挨拶に引き続き、徳島県知事 後藤田正純氏（代理：大学産業創生統括監兼副部長 小原広行氏）、四国経済産業局長 原 伸幸氏（代理：同局総務企画部長 水谷 努氏）、徳島県商工会議所連合会会長 阿部和英氏（代理：徳島商工会議所副会頭 梯 学氏）、株式会社商工組合中央金庫徳島支店長 田戸茂幸氏、各氏よりご祝辞をいただきました。



徳島県中央会 布川 徹 会長



徳島県 小原 広行 経済産業部副部長



四国経済産業局 水谷 努 総務企画部長



徳島商工会議所 梯 学 副会頭



(株)商工組合中央金庫 田戸 茂幸 支店長

祝電披露並びに出席者数報告の後、会長が議長に選任されました。議案審議では各議案につき慎重な審議を経てそれぞれ原案通り承認可決されました。そのうち、役員の任期満了に伴う役員選挙の件では、新たに下記の方々が本会役員として選任されました。

※誌面の都合上、会長、副会長、専務理事、常任理事、監事の方々をご紹介します。

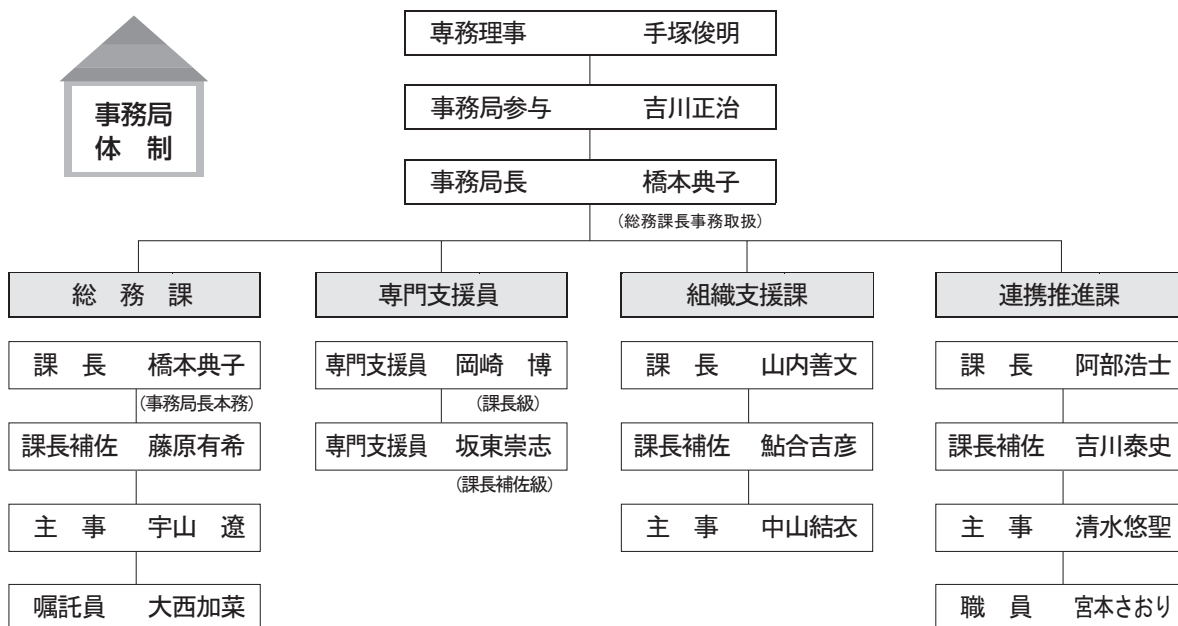


- 〔会 長〕 布川 徹 (徳島県木竹工業協同組合連合会)
- 〔副 会 長〕 岸 小三郎 (徳島化製事業協業組合)
- 平石 元治 (ニッサングループ協同組合)
- 坂本 守 (徳島県鉄鋼協同組合)
- 中本ユミ子 (柔道整復師会協同組合)
- 梯 学 (徳島県中小企業振興協同組合)〈新任〉
- 〔常任理事〕 植田 滋 (徳島ステンレス工業協同組合)
- 北 哲也 (協同組合徳島総合流通センター)
- 多田 雅信 (徳島製材団地協同組合)
- 中村 太一 (徳島ビルメンテナンス協同組合)
- 富田 純弘 (徳島県製薬工業協同組合)
- 西村 裕 (協同組合徳島県建設業協会)
- 石原 譲 (協同組合徳島マリリンピア)〈新任〉
- 織原 弘明 (徳島県室内装飾事業協同組合)
- 田中英太郎 (徳島県味噌工業協同組合)
- 多田 哲也 (協業組合徳島印刷センター)〈新任〉
- 佐藤 允男 (四国靴下工業組合)
- 湯浅 恭介 (協同組合物流ネットワーク徳島)
- 〔監 事〕 天野多栄子 (有限会社天野鉄工所)
- 大阪 省吾 (徳島市木材業協同組合)〈新任〉
- 和田 茂夫 (徳島県菓子工業組合)〈新任〉

総会終了後、引き続き懇親会が行われ、布川徹会長の挨拶の後、徳島県商工会連合会 横尾政明副会長の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中で懇親が深められました。最後に、徳島県労働局 亀井 崇労働局長の中締めにより散会となりました。

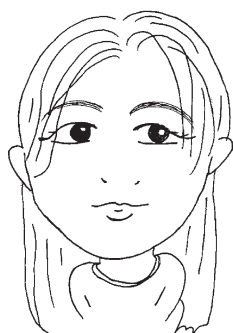
## 令和7年度 中央会 事務局組織のご紹介

(令和7年4月1日時点)



## 中央会新入職員のご紹介

本年4月1日より、新しく中央会の職員に仲間入りしました。  
これから何かとお世話になりますが、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



### 大西 加菜

〔総務課 嘱託員〕

てんびん座 血液型 B型

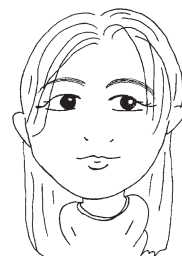
■ 趣味：旅行・料理・お菓子作り（最近はパン作りに挑戦中）

■ 自分の性格：好奇心旺盛

■ コメント：4月から、新卒で嘱託員として中央会に入りました。  
今後ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、  
一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

組合活性化情報令和元年度第1号から中央会事務局職員が会員の皆様に、より親しんでもらえるよう、プライベートなこと（趣味、特技、熱中している物事、最近気になっている物事など）について、綴っていきます。今回は、大西囑託員です。

**大西 加菜** [囑託員／令和7年4月1日入職]  
天秤座 血液型 B型



①自己紹介

大西 加菜（おおにし かな）と申します。徳島県で生まれ、高校卒業までは徳島で過ごしました。その後は関西地方の大学へ進学し、生物学を専門に学んでおりました。私は小学生の頃から地域のクラブでバドミントンを始め、そこから高校生までの10年程はバドミントン一筋で過ごしてきました。しかし大学に入るタイミングでなにか新しいことに挑戦したいと思い、バスケットボールのサークルに入りました。周りは小学生の時からバスケットボールをしていた人も多く、なかなかハードルは高かったですが、分かりやすく教えていただき、何度か大会にも参加させていただきました。

②趣味

私は高校生の時に学校の行事で初めて海外旅行に行きました。そのときはアメリカの西海岸に行ったのですが、これまで日本で生活して見ていた景色とは全く違う、新たな風景などがとても新鮮で印象的だったのを覚えています。そこからしばらくは新型コロナウイルスの影響で渡航が困難となりましたが、大学3年生の頃に収まってきたこともあり、たくさん旅行に行きました。社会人の方から、大学生の時間がある頃にいろんなところに行った方がいいと沢山お話を伺い、実際に行動できてよかったと思います。海外旅行に行くと日本とは全く違う文化や景色を肌で感じられることが、一番の魅力であると思いますが、同時に日本では感じることもない日本の魅力を再確認できることも海外旅行に行く良さであると考えています。実際何か国か旅行に行きましたが、一番印象に残っているのは北欧フィンランドでオーロラを見たことです。誰もが人生で一度は体験してみたいことなのではないかと思いますが、この歳で運良く体験することができました。オーロラウォッチングといえば1週間ほど滞在して観察するイメージかと思いますが、私は2泊しませんでした。当時は沢山調べて見える時期や場所も選定したため、絶対に見えると信じて行き、運良く実際に見ることができましたが、今考えると天候が悪かったらどうしたのか、見えなかったらどうしたのか、と思いその時の行動には自分でも驚きます。実際にこの目でオーロラを見た時には感動という言葉では伝えきれないほどの感情で、本当にこのまま死んでもいいと思えるほど素晴らしいものでした。皆さんのおすすめの旅行先があれば是非私に教えてください！



# 編集 後記

◆特集では、令和7年度における『徳島県の経済関係施策の概要』『徳島県中央会事業の概要』についてご紹介しています。ご興味のある施策や事業がございましたら、中央会までお問い合わせください。

---

◆今回の「ものづくりの達人」では、有限会社大坂工務店様をご紹介しています。取材にご対応いただいた有限会社大坂工務店の大坂公吉代表は木に対する深い愛情と熱意、そして「自分の理想」より「理想の自分」を育てるという社員教育の方針がとても印象的でした。取材を通して、仕事に対する真摯な姿勢を改めて考えさせられました。この度は興味深いお話をお聞かせいただきありがとうございました。

---

◆4月から中央会に1名の新人が入りました。中央会トピックスの中で紹介しております。また、「中央会事務局職員十人十色」も書いてくれましたので是非読んでみてください。

---

◆今号も発刊にあたりご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。  
最後までお読みいただきありがとうございました。



vol. 01  
令和7年度 第1号  
(年間4回発行 通巻第175号)

## 組合活性化情報 中央会とくしま



徳島中央公園の濠 水彩画/布川 嘉樹